



CTF通信

集う・遊ぶ
学ぶ・働く

第177号

2017年12月

発行 CTF松阪



「作って楽しむパソコン講座」実施

10月と11月に「作って楽しむパソコン講座」を開催しました。

10月は「キーホルダーとストラップ作り」でした。皆さん、可愛いものが出来ました。



11月は恒例の年賀状作りです。干支のイラストや好きな画像を取り込んでデザインして、WORDを使って作成しました。素材はネットにたくさんありますので、『年賀状 フリー素材』という言葉で検索してみてください。



愛郷無限

平成29年の新年の抱負は、「感謝の丘」を全国に広めるため本格的に取り組むことでした。今のところ、具体的な成果はありませんが、徐々に動きが出てきたように思います。

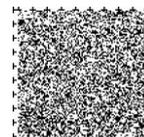
来年3月に古民家で「ひな祭り」の話があり、たまたま自宅が空き家となっているため会場として提供することになりました。それに伴い、松阪市の和裁教室のメンバー4人が現在ひな人形を制作中であります。この催しは、中日新聞でも紹介される予定で、会場の整理等受入れ態勢も着実に進んでいます。又、伊勢フィルムコミッションから3月に「ほたる窯」で撮影の打診がありました。今のところ確定ではありませんが、来てくれればありがたい。4月中ごろには、「感謝の丘」からの山桜が満開になり見頃。この時期に合わせ同じ会場で「5月人形」を飾ってみたい。

私は、今まで「一休さん」の気持ちでしたが、67歳の年齢を考えると、来年は焦らず慌ててみたいと思います。最後に、CTFの皆様とご家族が良い年を迎えられますように。

感謝の丘・ほたる窯 代表 三田 守



今月号は文字数が多いので、第3ページ、第4ページにSPコードを2個付けてあります。第3ページ、第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでもください。



Word キーボードで手軽に罫線を引く方法



Wordで文書を作成する時、レイアウトのアクセントに横罫線を引くことはありませんか。今回はキーボードで手軽に罫線を引く方法をご紹介します。

1. 罫線を引く

- ① 半角のハイフン「-」を3回入力し、[Enter] キーを押します。

罫線

--- [Enter] で改行

- ② ページ幅いっぱいの横罫線に変わります。

罫線

※別の記号を使えば、罫線の種類も多彩に変えられます。どのような罫線が引けるか、実際に試してみてください。

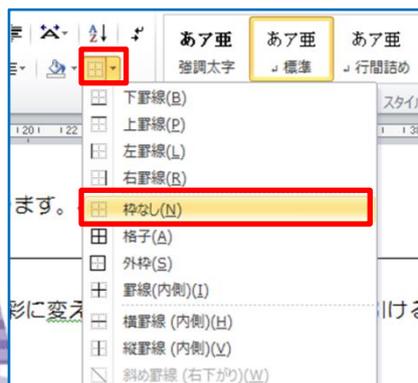
入力する記号	罫線の種類
--- (ハイフン)	一重線
=== (イコール)	二重線
___ (アンダーバー)	太線
*** (アスタリスク)	太めの点線
~~~ (チルダ)	波線
### (シャープ)	三重線



※この機能は、Wordの「入力オートフォーマット」機能を利用しています。

## 2. 罫線を消す

- ① 線を引いた上の段落を範囲選択します。
- ② ホーム] タブの [段落] グループにある段落番号ボタンボタンの▼をクリックし、[枠なし] をクリックします。



## 活動報告



【11月】

障がい者対象個人向けパソコン講座  
(7日、14日、21日、28日)  
作って楽しむパソコン講座(2)  
(6日、13日、20日)  
難病患者さんへの意思伝達支援  
(1日、2日、16日、17日)

## 活動予定



【12月】

スキルアップ研修会  
18日  
松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30  
障がい者対象個人向けパソコン講座  
19日、26日  
松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30

## 徒然なるままに

### お伊勢さん 125 社というのをご存じじゃるか？

「五十鈴川めぐり」を計画しておるが、その前にまず腹ごしらえじゃ。県道 37 号線(松阪伊勢線、旧国道 23 号線じゃ)を伊勢方向へ進み、宮川に掛かる“渡会橋”を渡ってほんの少し西方向へ行った伊勢市辻久留にある、「キッチンたきがわ」を訪ねた。街の洋食屋さんという感じのお店で、牡蠣セット、三色セット(ハンバーグ・エビフライ・蟹クリームコロッケ)がそれぞれ 1,250 円で味も量もますますじゃった。



キッチンたきがわ

さて、皆さんは「倭姫(やまとひめ)」をご存じじゃろ。天照大神の御杖代(みつえしろ)として大和から伊賀・近江・美濃・尾張の諸国を経て伊勢の国に入り、神託により皇大神宮(伊勢神宮内宮)を創建したとされる立派なお方じゃ。その倭姫宮が御幸道路沿いにあるのじゃ。

倭姫宮から南へ数百メートルのところに、4 つの神社があった。前号で外宮の別宮「月夜見宮」を紹介したが、祭神は天照大神の弟神・月夜見尊であった。その同じ弟神がこちらでは月読尊と呼ばれて祭られておる「月読宮」と「月読荒御魂宮」がある。



倭姫宮

その隣に伊佐奈岐宮(いざなぎのみや)と伊佐奈弥宮(いざなみのみや)が並んでおる。天照大神と月読尊の父母神である伊弉諾尊(いざなぎのみこと)と伊弉冉尊(いざなみのみこと)をお祭りしておる。お宮さんの名前と神様の名前が違う漢字で表現されていて難しいのう。



月読宮

国道 23 号線を渡って宇治川沿いにある、宇治山田(うじょうだ)神社【五十鈴川の守り神】や大土御祖(おおつちみおや)神社【灌漑用水の神】、国津御祖(くにつみおや)神社【土地の神】ほかも回った。しかし、あちこちで道路工事をやっており迂回させられて、朝熊神社ほか 3 社には行けなんだ、残念じゃが次の機会にしよう。



『ありがとう母さん』

母は、5日間の入院でなくなり  
ました。

いつ別れが来るのか誰にも  
わかりませんが、全く予期  
せぬ早い別れでした。

その日も、病院のベッドで  
共に昼食を食べて普段と変  
わらぬ会話をして「また来る  
わぁ」と言っていてわかれま  
した。

何か不思議ですね。

「もう大丈夫！！これか  
らは次の世代に任そう」と  
思ってくれたのでしょうか。

母は、日頃「丈夫な体に産  
んでもらって親に感謝せん  
といかん」と言っていました。

私が両親と共に過ごした  
頃は、農家の働き手として、  
人の何倍も働いていました。  
父・祖父亡き後は、昭和・平  
成と田畑を守り、力強く1人  
で生き抜いてきました。

今頃ご先祖さんに会って  
感謝を伝え、おそらく父にも  
会って平安が戻ってきてい  
るのではないのでしょうか。  
弟・妹や親せきに助けられ  
ながら1か月が過ぎようと  
しています。

今の私は、折に触れ胸が熱  
くなったり、私の身体の中に  
母が存在している感じがし  
ます。これからの私は、父・  
母と共に時を過ごして行く  
ように思えます。

A・S



編集後記

朝晩の寒さが厳しくなり、布団  
から出るのが億劫になりましたね。  
クリスマスのメロディーがあち  
らこちらで聞こえる時期になりました。年末に向  
けてあれやこれやと慌ただしい日々ですが、なか  
なか思うように捗らないのが現状です。

またこの時期忘年会などでお酒を飲む機会が一  
段と増えますので、体調管理に気をつけてお過ご  
しください。

この1年何かとお世話になりました。来年も宜  
しくお願い致します。

CTF 通信第 177 号

2017 年（平成 29 年）12 月発行  
発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人

CTF 松阪

発行責任者 山 田 則 男

住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

